

令和5年6月22日
文教・福祉常任委員会資料
健康長寿部長寿生きがい課

令和4年度宇治市広野地域福祉センターの指定管理者事業報告について

宇治市指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則第11条に基づき、別紙のとおり報告いたします。

令和4年度事業報告書

令和5年5月30日

施設名	宇治市広野地域福祉センター
団体名	一般財団法人 宇治市福祉サービス公社
代表者名	理事長 塚原理俊

(1)業務実施状況報告(令和4年度)

【管理運営の方針と結果】

「利用者とともに、市民とともに～利用者本位のあたたかいサービスの提供」をモットーに以下の運営方針を掲げた。

—運営方針—

- ・ 地域に根ざした福祉活動の拠点
- ・ 地域福祉活動の交流の場
- ・ 市民のニーズに合った施設
- ・ 安全で安心な施設

—結果—

- ・ 居宅介護支援事業所等に配置されている専門職が、介護相談等の相談に対応した。
(令和4年度居宅介護支援事業の依頼件数 100件/年)
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策として、入り口に消毒剤、各トイレにもアルコール消毒液、液体石鹼、手拭き用ペーパーを設置。食中毒、新型コロナウイルス・インフルエンザ感染症に関する最新情報や具体的な予防方法の掲示と注意喚起を実施した。
- ・ 学区福祉委員会やBタイプリハビリ等の活動・宇治市介護予防事業のOB会の活動の場を提供した。
- ・ 施設の清掃、エレベーターの保守点検、給水設備の点検・水質検査、電気設備の定期点検等を実施した。

【施設の平等利用の考え方と実施した対策】

—平等利用の考え方—

- ・ 広野地域福祉センターは常に利用者に開かれたものとし、公の施設であることを念頭におき、センター利用者に対し、公平な運営を行った。

—実施した対策—

- ・ 利用証の提示の徹底、迷惑行為の禁止、消毒の徹底等の注意事項を掲示し、全利用者が快適に過ごしていただけるよう配慮した。

【施設管理状況】1. 利用拡大の取組結果

【令和4年度の取組結果】

- ・ 年2回開催のセンター管理運営委員会にて各施設の利用状況、センターの取り組み内容について報告を行った。
- ・ 地域で開催されている城南莊木曜力フェにおいて地域福祉センターやデイルームの紹介を行った。
- ・ 令和4年度はデイルームの新規利用者数13名の登録があった。

【令和3年度の取組結果】

センター管理運営委員会(例年2回開催しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため11月に1回開催)

- ・各施設の利用数・利用回数の報告。
- ・各委員に団体利用拡大(各所属団体でのセンター利用の拡大のための周知など)をお願いした。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館や一部制限をするなど、積極的な活動ができなかった。

令和3年度は7名の新規利用者登録があった。

【施設管理状況】2. 広報実施結果

- ・センター受付窓口や書棚にてセンターパンフレットや市の委託事業のリーフレットを設置。掲示板等においても案内した。
- ・ホームページ(SNS)・機関誌にて、地域福祉センターに関する各種取り組み等の情報発信を行った。
- ・令和4年7月8日、12月9日、令和5年3月9日の3回、城南荘集会所にて開催されている城南荘木曜力フェに職員を派遣し、健康づくりに向けた体操の指導や広野地域福祉センターのPR活動を実施した。

【施設管理状況】3. 職員配置状況

センター長 1名(宇治市福祉サービス公社西小倉事業所所長兼任)

受付及び管理職員 4名(広野デイサービスセンター長、デイサービスチーフ、事業所事務、
及び営繕 管理人)

浴室清掃 2名(広野デイサービスセンター補助員兼任)

【施設管理状況】4. 地域、関係機関、団体、登録団体等との連携結果

—連携の考え方—

- ・宇治市や住民団体等との共同イベント等を積極的に進めるとともに、それらが開催するイベント等へ積極的に支援・協力をする。

—連携の結果—

1. 大開学区福祉委員会の会合等の会場としての参加及び会場提供。また学区福祉委員会主催のふれあいサロン撫子の会への会場提供。
2. ホット大開 Bタイプリハビリ教室への会場提供。
3. 各種総会及び幹事会の出席
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関係団体の総会及び会合は中止または縮小開催となつたため、出席を見送った。
4. 管理運営委員会の開催
第1回管理運営委員会 令和4年6月23日
第2回管理運営委員会 令和5年1月31日

【施設管理状況】5. トラブル対応、防犯、防災対策状況

1. 消防訓練の実施 2回(令和4年12月14日、令和5年3月16日)
2. 施設管理人による定期防犯・防火巡回の実施・備品管理の実施。
3. 警備会社による通報点検の実施(本年度警備用のカードキー交換、本体のガイダンス音声調整)

【施設管理状況】6. 利用者要望の把握状況及び実施策

利用者の皆様に来所、退所時に挨拶を行い、その都度何か問題があれば、気楽に話をさせていただけるような雰囲気づくりを行った。利用者からのご意見については、必要に応じて迅速な対応に努めた。

【サービス向上取組内容】

【令和4年度の取組結果】

- ・利用者に気持ちよく利用していただく為に、職員一同明るい挨拶を積極的に行った。
- ・マッサージ器、ヘルストロンのカバー等、定期的な清掃による衛生管理を実施した。また、新型コロナウィルス感染拡大防止の一環としてヘルストロンは1席あけ対応をした。
- ・デイルーム、調理室一斉清掃 令和4年12月16日実施
- ・各部屋の消毒液設置
- ・玄関に手指消毒液を利用者の使いやすい高さに設置し、トイレにも液体石鹼、アルペット消毒液、ペーパータオルを置くなど感染症対策を講じた。また、感染症に関する最新情報の掲示や感染予防方法の掲示を行った。また、感染症キットを設置し、嘔吐された方に早期対応できるよう訓練を実施した。
- ・宇治市から提供された二酸化炭素濃度測定装置及び消毒液を貸館時に貸与した。
- ・施設の定期メンテナンスの実施

【令和3年度の取組結果】

- ・利用者に気持ちよく利用していただく為に、職員一同明るい挨拶を積極的に行った。
- ・マッサージ器、ヘルストロンのカバー等、定期的な清掃による衛生管理を実施した。また、新型コロナウィルス感染拡大防止の一環としてヘルストロンは1席あけ対応をした。
- ・各部屋の消毒液設置
- ・玄関に手指消毒液を利用者の使いやすい高さに設置し、トイレにも液体石鹼、アルペット消毒液、ペーパータオルを置くなど感染症対策を講じた。また、感染症に関する最新情報の掲示や感染予防方法の掲示を行った。また、感染症キットを設置し、嘔吐された方に早期対応できるよう訓練を実施した。
- ・宇治市から提供された二酸化炭素濃度測定装置及び消毒液を貸館時に貸与した。
- ・1階身体障害者用トイレのフラッシュバルブ交換

【管理経費縮減の具体策と結果】

【令和4年度の取組結果】

- ・トイレ利用の市民の方には資源を大事に使っていただくため、節水運動へのご協力を呼びかけた。年間を通して節水キャンペーンの継続実施
- ・デマンド監視装置により最大消費電力の管理の他、夜間不要電灯の消灯、エアコンの必要部所のみの起動、夏季エアコン始動時の一斉入力回避(部屋ごとに始動)、デイルーム利用者不在時のエアコン停止、

消灯、窓際によしずを設置し室温上昇を抑制するなどにより電気料金の節約に努めた。

- ・電気/水道/ガス使用量の日常管理

電気/水道/ガス利用状況を日々確認し、データ入力管理を行い漏水等の未然防止対策として日常管理を徹底し節減に努めた。

- ・屋外等の消灯時間、深夜電力の使用時間の見直しを実施した。

- ・宇治市が実施するグリーンカーテン事業に参加した。

上記の通り経費縮減取組を実施したものの、燃料費高騰に伴う電気料金、ガス料金の価格高騰の影響により、全体としては前年度から増加した。

令和2年度から令和4年度の経費(光熱水費)実績

(単位:千円、%)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	前年度比
電気	844	759	1,431	188.5
ガス	364	454	694	152.9
水道	755	722	859	119.0
合計	1,963	1,935	2,984	154.2

【令和3年度の取組結果】

- ・トイレ利用の市民の方には資源を大事に使っていただくため、節水運動へのご協力を呼びかけた。年間を通した節水キャンペーンの継続実施

・デマンド監視装置により最大消費電力の管理の他、夜間不要電灯の消灯、エアコンの必要部所のみの起動、夏季エアコン始動時の一斉入力回避(部屋ごとに始動)、デイルーム利用者不在時のエアコン停止、消灯、窓際によしずを設置し室温上昇を抑制するなどにより電気料金の節約に努めた。

- ・電気/水道/ガス使用量の日常管理

電気/水道/ガス利用状況を日々確認し、データ入力管理を行い漏水等の未然防止対策として日常管理を徹底し節減に努めた。

【管理能力】職員研修計画と実施状況

—職員研修計画—

- ・施設管理人に対する接遇研修。
- ・当センターに勤務する従業員の施設管理に関する研修。

—実施状況—

- ・施設管理人と適宜ヒアリングを行い、必要に応じてマニュアルの再確認、電話応対等の管理人業務指導を行った。
- ・年間研修計画に基づき、感染症予防、接遇、個人情報保護、人権等に関する研修を実施した。
- ・通報、避難誘導、初期消火に関する消防訓練を実施した。
- ・センター内利用者の救急蘇生の対応能力を向上させるため、AED講習をはじめとした応急手当普及講習会を実施した。

【個人情報保護措置と実施状況】

- ・当法人が定める「個人情報保護規程」に基づき、基本方針及び利用目的を掲げ、個人情報の漏洩、滅失、毀損の防止、その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じた。
- ・令和4年度は個人情報の開示請求はなかった。

【情報公開対応と実施状況】

- ・文書の開示等情報公開については当法人が定める「情報公開規程」に基づき取り扱った。
- ・令和4年度は情報公開請求はなかった。

【その他】特記すべき事項

- ・入浴サービスは、併設のデイサービスセンターの施設利用者の感染拡大防止を第一に勘案し、年間を通じて休止
- ・新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策として、遮蔽板や手指用アルコールを設置するとともに、利用後の備品のアルコール消毒を徹底
- ・感染者が出た場合は、同じ時間帯に利用された方と連絡が取れるよう、利用者の把握を徹底

(2)施設利用状況報告(令和4年度)

【施設利用状況】1. 入館者数

令和3年度から令和4年度の入館者数

(単位:人、%)

区分	令和3年度	令和4年度	前年度比
デイルーム	1,101	1,707	155.0
浴室	0	0	—
介護者教育室・会議室	5,826	8,483	145.6
料理教室	45	198	440.0
合計	6,972	10,388	149.0

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、浴室休止

【施設利用状況】2. 貸館状況

令和3年度から令和4年度の貸館状況

(単位:人、%)

区分	件数 人数	令和3年度	令和4年度	前年度比
介護者教育 室・会議室	件数 人数	383 5,826	472 8,483	123.2 145.6
料理教室	件数 人数	8 45	35 198	437.5 440.0
合計	件数 人数	391 5,871	507 8,681	129.7 147.9

(3)管理経費収支状況報告(令和4年度)

(単位:千円)

施設名		宇治市広野地域福祉センター			
		予定金額	実績	内容	備考
収入	市からの指定管理料	6,393	7,843	指定管理料 7,843	
	その他	0	0		
収入合計(A)		6,393	7,843		
支出	人件費	2,235	2,281	賃金・法定福利費等	
	事務費	116	107	需用費、通信運搬費	
	管理費	4,042	5,455	光熱水費 委託料 修繕料 2,984 1,609 862	
	事業費	0	0		
	その他	0	0		
支出合計(B)		6,393	7,843		
収支(A)-(B)		0	0		

※ 1年間の収支を記入すること(年度途中開館の場合は開館から年度末まで)

内容は詳細に記入し別途資料がある場合は添付すること

(4)-1 事業実施状況報告(令和4年度)

※事業＝公の施設において市が主催し指定管理者が実施する各種講座・講演会等

事業名	目的・内容	実施時期・回数

(4)-2 事業収支状況報告(令和4年度)

団体名 一般財団法人 宇治市福祉サービス公社

(単位:千円)

※ 各欄上段=予定額、下段=実績で記入すること